

# 兵庫県猟友会姫路支部の狩猟見学

2018年10月28日



姫路支部青年部ゆるキャラ「ハチ」

実施概要／注意事項

私たちが狩猟見学会を実施するにあたり、なぜ、このような会を開催するのかをお伝えします。

## 「山に入る理由を持って欲しい」

最近、山に入る事はあまりない生活になっていますが、山に入ることで大切な事を学ぶ事もあります。

それぞれに感じ取ることが違ったとしても、とても大切なことに繋がっていくきっかけが出来ると思っています。

## 猟師について

現代では、山に入るという理由を持つ人はごく少ないですが、猟師は山に入る回数も多く、山の知識も豊富です。

その人達が高齢化し減少し、山を知る人、山を守る人がいなくなっています。

人が山に入る事によって保たれている事がなくなり、今以上に生態系のバランスが崩れていく可能性もあります。

## 狩猟について

狩猟は、あまりメジャーなものではありません。見学会は、非日常的な体験になると思います。

その中で、免許を取得して、狩猟に参加したいという人が増えてくれればと考えています。

少しでも山に入る人が増えることに繋がっていくよう、願っています。

## ■実施概要

実施日： 2018年10月28日（日）

集合時間： 9：00（時間厳守）小雨決行

集合場所： 兵庫県姫路市林田町中山下（林田八幡神社西側の墓場駐車場）次ページ地図参照  
わからない場合は、 林田町口佐見 386（林田交流センターゆたりん）の駐車場へ。

入山時間： 10：00 予定

下山予定： 入山から約 2～3 時間

下山後： 昼食後、鹿の解体（参加者にも体験してもらえます）

終了解散： 15：30 頃予定

参加費用： 3,000 円

集合場所： 姫路市林田町中山下 林田八幡神社西側の墓場駐車場



## ■持ち物

- ・昼食用の弁当、飲み物
  - ・山に上がる時のチョコや飴、カロリーメイトなど（獲物の出方や犬の回収具合によって、下山が遅くなる場合があります）
  - ・アマチュア無線のハンディ機（資格取得済で、ハンディ機をお持ちの方のみ）
  - ・解体体験を希望される方は、できればナイフをお持ちください。
- ※当日は、イノシシ汁を用意しています。

## ■参加者の注意

**体調管理** 野外、山林での狩猟見学のため、万全な体調でお越し下さい。

**服 装**

- ・事故を防ぐため、なるべく目立つ色のウェア（オレンジ・赤・ピンク等がおすすめ）
- ・あれば、猟友会のオレンジベスト・帽子
- ・山を歩くのに適した靴

※ 道の無い山の斜面を歩く為、水に強く滑りにくい靴：猟友会の方々は大抵スパイク付長靴です

- ・体温調整のしやすいウェア（登るときは暑いですが、木陰のマチに入れば、急激に体が冷えます。）

**安全第一** 銃の発砲や登山には、危険が伴います。

注意事項を遵守していただき、各人で安全確保を意識した行動をお願いします。

## ■見学に際して重要ポイント

### ・登山について

狩猟見学には多少の登山、山歩きがともないます。体調が悪くなった場合は遠慮なく猟友会員に申し出てください。

※特に、マチ（射手）と一緒に登山される場合は、距離は短くても非常に険しい倒木帯やガレ場を登る場合があります。

不安を感じた場合は申し出てください。入りやすいマチに配置することができます。

### ・マチ場（獲物の逃走経路を狙える位置）見学の注意

①マチ場に到着したら、必ず猟友会員に発砲の方向と他の射手の位置を確認し、流れ弾の危険が無い位置で待機してください。

少し離れる場合、確実に射手に待機位置を確認してください。※射手の指示後は、なるべく音を立てないように注意する。

②待機位置が決まったら、事故防止のため、待機解除の連絡があるまで絶対に移動しないでください。

※万一、待機中に移動が必要な場合は大声で「動きます」と叫びながら移動すること

③射手は獲物を安全な位置まで引き付けてから発砲します。

獲物を見過ごしたように見えても、射手が話しかけるまで声を掛けないでください。

射手が獲物を射止めても、もしくは逃げられてしまっても、次の獲物が来る可能性が高いので、静かに待機してください。

※可能性は低いですが、野生動物は人間に反撃してくる場合があります。万が一の場合、個人の安全確保に努めてください。

④獲物を仕留めた場合、内臓などの処理を射手が行いますが、下山する際の運搬等、お手伝いしていただくことがあります。

下山の際は足元に注意し、獲物を滑らせながらゆっくりと移動してください。

**なにかご質問等があれば、気軽に質問してください。**

**安全第一で、よろしく願いいたします。**